



青少年赤十字新聞 第5号 やまぐち版 平成27年12月3日発行

各校でのJRC活動・取り組みを紹介します！

県内の各加盟校で、学校生活のさまざまな場面で、青少年赤十字を取り入れた活動が実施されています！今回は、各校から報告が寄せられましたので、その内容をご紹介します！



修学旅行先で実践！

V・S(ボランティア・サービス)活動

下関市立関西小学校



10月に行われた長崎市での修学旅行で、6年生(18名)が、班別自主研修の中で、「気づき」「考え」「実行する」活動の一環として、環境美化活動に取り組みました。

ボランティア・サービス(V・S)とは…

自分が、他の人や社会のために何かできるか考え、注意深く観察し、行動をすることです。

お知らせ

今年も「NHK海外たすけあい」が始まっています！

赤十字と日本放送協会(NHK)の共催による「NHK海外たすけあい」募金は今年で33回目を迎えます。いただいた募金は、紛争や災害で苦しむ人びとを支援する国際活動に役立てます。青少年赤十字の実践目標の一つである「国際理解・親善」の取り組みとして、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします！



旭幼稚園のメンバーから。
(12月1日:NHK山口放送局にて)

実施期間 平成27年12月1日(火)～12月25日(金)

受付方法 山口銀行各支店にあります専用の振込用紙を利用されるか、日赤山口県支部にお問い合わせください。

文化祭で発表！

救命処置や応急手当を紹介

この秋に開催された各校の文化祭で、AEDを用いた一次救命処置や三角巾を用いた包帯法などを実演し、全校生徒や訪れた方々へ紹介しました。

宇部鴻城高等学校



熱演の様子。



劇を演じたJRC部員たち。

宇部鴻城高等学校のJRC部の皆さんは、劇で心肺蘇生とAEDの使用法を紹介しました。倒れている生徒(制服を着た人形)に対し、救命処置をして、その生徒を助けました。

防府市立小野中学校



協力者に119番通報とAEDを依頼

人間を救うのは、人間だ！



締めくくりは赤十字のスローガンを全員で！



手当完了！安全な場所へ搬送します。

9月に実施した山口県赤十字救急法競技大会において応急手当の部で優勝した小野中学校チーム。その技術をステージで披露しました。

**防災の取り組みが
各校で進められています！**

**「経験したことのない大雨、その時どうする？」
ワークショップを開催**

下松市立久保小学校



赤十字では、下関地方気象台、気象予報士会西部支部と連携して「大雨防災ワークショップ」を実施しています。久保小学校では、5年生52名を対象に行い、大雨が降った場合に起きる河川の増水や氾濫、かけ崩れなどの実際の災害映像を見たり、気象警報などの講義を受け、いのちを守るために必要な行動をグループで話し合いました。児童からは「習ったことを活かして家族を守りたい」「どこに行けば良いのか、どこが危ないのか、確認しておこうと思った」等の感想がありました。

ぜひ活用してください！



赤十字では、児童・生徒が自然災害からいのちを守り、自ら考え判断し行動できるようになるための教材「まもるいのち ひろめるぼうさい」を小学校から高等学校までの県内全ての学校に1部ずつ配付しております。

自然災害のDVD映像やグループワークプログラムも収録していますので、ぜひご活用ください！

また、教材を使ってみたい等のご要望がありましたらお問い合わせください。

グループワークの例



「ドローイングチャレンジ」



「竹ひごタワー」



高齢期の体を体験！

高齢者について理解を深める講習実施

宇部商業高等学校1年生(156名)を対象に、人権教育学習の一環として、介護現場や高齢期の心身の変化・特徴について理解するための講習を実施しました。今回は、小野田赤十字老人保健施設の介護士と小野田赤十字病院の看護師を講師として派遣し、介護の仕事についての講話と高齢期の体を疑似体験する道具を使った実技を行いました。



高齢者疑似体験セットを装着。
関節を固定したり、視野が狭くなるゴーグルや重りの負荷を付けて、高齢期の体の特徴を体験。

思うように体が動かせず、少しの段差でも危険を感じます。
生徒からは、「高齢者がどれだけ大変か体験して分かった」
「積極的に手伝いをしようと思う」などの感想がありました。

高齢者疑似体験セットについて

加齢にともなう機能低下を全身で疑似体験するセット。

体の不自由さを体験することにより、高齢者の不安や危険などに「気づき」、思いやりの心を育みます。

現在、山口県支部では8セット貸出し可能です。
ぜひ、福祉学習等にご活用ください。
詳しくは山口県支部事業推進課までお問い合わせを！



各園・校の取り組みについて、情報をお待ちしています！どしどしお寄せください！

【連絡先】日本赤十字社山口県支部 〒753-0094 山口市野田172-5
TEL 083-922-0102 FAX 083-932-3615 E-Mail jrc@c-able.ne.jp